

教 生 学 第 3 1 3 号  
令和3年(2021年)6月29日

各 教 育 局 長  
各 道 立 学 校 長 様  
各市町村教育委員会教育長(札幌市を除く)  
( 各 市 町 村 立 学 校 長 )

北海道教育庁学校教育局生徒指導・学校安全課長 伊 藤 伸 一

遊泳事故に関するリーフレット等の配布について(通知)

このことについて、北海道総務部危機対策局危機対策課長から、別添写しのとおり依頼がありましたので、通知します。

つきましては、夏季を迎えるに当たり、遊泳中の事故が懸念されることから、各学校において、児童生徒に本リーフレットを配布するなどして、遊泳事故の未然防止に向けた指導を行うようお願いいたします。

(生徒指導(学校安全)係)



危 対 第 747 号

令和3年(2021年)6月23日

総務部教育・法人局学事課長  
教育庁学校教育局生徒指導・学校安全課長  
様

総務部危機対策局危機対策課長

遊泳事故に関するリーフレット等の配布について

これから夏季を迎えるにあたり、遊泳中の事故が懸念される場所ですが、その多くが10代から20代の子供や若者となっております。

これらの事故を未然に防ぐためには、各自が海の危険性を十分に認識することが非常に重要であることから、第一管区海上保安本部を中心として、小学生、中学生、高校生等を対象としたリーフレット等を作成しましたので、各学校等に配布いただきますようお願いいたします。

記

【配布資料】

- 1 (児童用) 事故防止リーフレット (配布対象: 小学校)
- 2 (保護者用) 事故防止リーフレット (配布対象: 小学校)
- 3 (中高生用) 事故防止リーフレット (配布対象: 中学校、高等学校)
- 4 ハザードマップ (配布対象: すべて)
- 5 担当者あて案内文 (配布対象: すべて)

所 属 危機管理係  
職氏名 主任 加須屋 修平  
電 話 内線 22-585  
メー ル kasuya.shuuhei@pref.hokkaido.lg.jp

# 海で安全に楽しむために

海には目に見えない「流れ」や「深み」があり、とても危険です！



おき  
沖

離岸流（りがりりゅう）



海に色をつけて見やすくしています。

かいがん  
海岸

ながされちゃうよー！

## ⊘ あぶないポイント その1 『離岸流』

上の写真の矢印のように、海岸から沖に向かう流れを「離岸流」といいます。目に見えないとても速い流れで、あっという間に遠くに流されてしまいます。

## ⊘ あぶないポイント その2 『見えないから分からない』

海の中は、とつぜん深くなって足がつかなくなったりします。ほかにも、とつぜん大きな波が押しよせてくるなど、目に見えない危険がいっぱいあります。

## 海で安全に楽しむためには どうしたら良いのかな？

- ⊘ 海で泳ぐときは、監視員さんがいる『海水浴場』で泳ぎましょう。
- ⊘ 一人で海に入らないで、大人と一緒にいきましょう。
- ⊘ 波が高いときや、ぐあいが悪いときは泳ぐのをやめましょう。

●海の安全情報はこちら

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

**Water Safety Guide**

海上保安庁

●海水浴場一覧はこちら

北海道 **海水浴場情報**

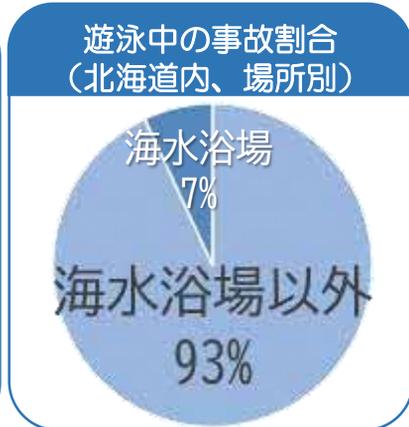
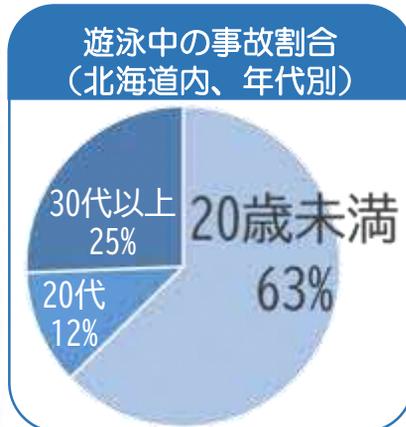
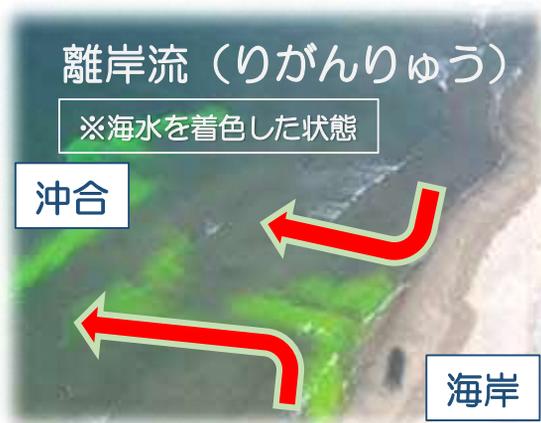
危機対策課・スポーツ振興課

保護者の皆様へ

# 海で安全に楽しむために

北海道では、過去5年に43名の方々が遊泳中に事故に遭っており、その約6割が20歳未満の子供たちです。

海には「危険な流れ（離岸流）」や「深み」など、目で確認することが出来ない危険があります。海水浴など、海辺で活動する場合は**お子様から目を離さず**、万が一に備えて監視員やライフセイバーが常駐する「海水浴場」を利用し、安全に十分配慮してください。



## 中・高生の保護者の皆様へ

お子様が友人同士で海水浴へ出掛ける場合などには、保護者の方から以下の指導をお願いします。

### ●遊泳は、海水浴場を利用すること

海水浴場以外では…

- ・監視・救助体制が整っていない。
- ・水上オートバイ、ボートなどが航行している。

### ●風や波が強いときや、体調が悪いときは海に入らない！

海水浴場の開設情報は、北海道庁ホームページにて公開されています。

●海の安全情報はこちら

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

Water Safety Guide

海上保安庁



●海水浴場一覧はこちら



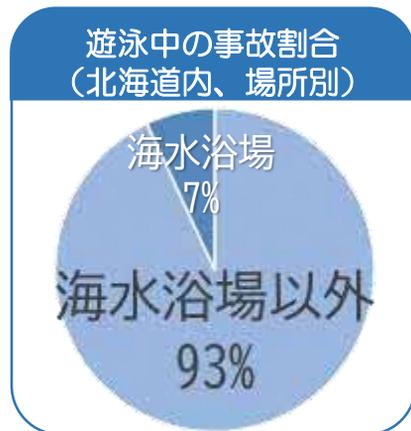
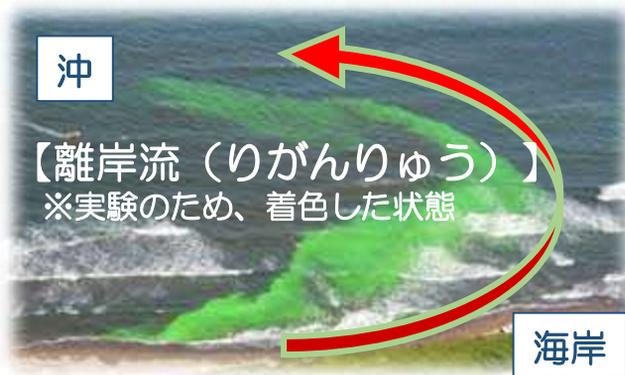
北海道

海水浴場情報

危機対策課・スポーツ振興課



目に見えない危険を知り、安全な場所を選びましょう！



## ❌ 離岸流、突発的な大波

海には、場所によって海岸から沖に向かう目に見えないとても速い流れ（離岸流）があり、これに巻き込まれると、一気に沖へと流されてしまいます。

万が一、突然沖合まで流されたとか、いくら泳いでも陸岸に近づけないなど感じたときは、離岸流に巻き込まれている可能性があるため、まずは岸と平行に泳ぎ、沖に向かう流れから抜け出すようにしましょう。

また、一見穏やかに見える海も、突然大きな波が発生することがあるので注意しましょう。

## ❌ 深みの存在

海の中の地形は一定ではなく、突然深くなる場所があります。また、海流などの影響で海の深さは容易に変わり、以前は浅かった場所でもある日突然深くなっている場合があります。

## ❌ 海水浴場以外の場所

海水浴場以外の海では、水上オートバイやボートなどの船舶が航行しており、接触の危険があるほか、監視員やライフセイバーがいないため、万が一事故にあったとしても気づかれず、すぐに助けてもらえません。

遊泳は、万が一のときの救助体制が整っている海水浴場を利用しましょう。

海を知り、無理をせず、安全に楽しみましょう。

海水浴場の開設情報は、北海道庁ホームページにて公開されています。

●海の安全情報はこちら

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

Water Safety Guide

海上保安庁



●海水浴場一覧はこちら



北海道

海水浴場情報

危機対策課・スポーツ振興課



マリシシジャー

# 遊泳事故

ハザードマップ

平成28年から令和2年  
遊泳中の事故&遊具での漂流等



## 遊泳は開設している 海水浴場で!

● 海の安全情報はこちら

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

Water Safety Guide

海上保安庁



● 海水浴場一覧はこちら



北海道 海水浴場情報

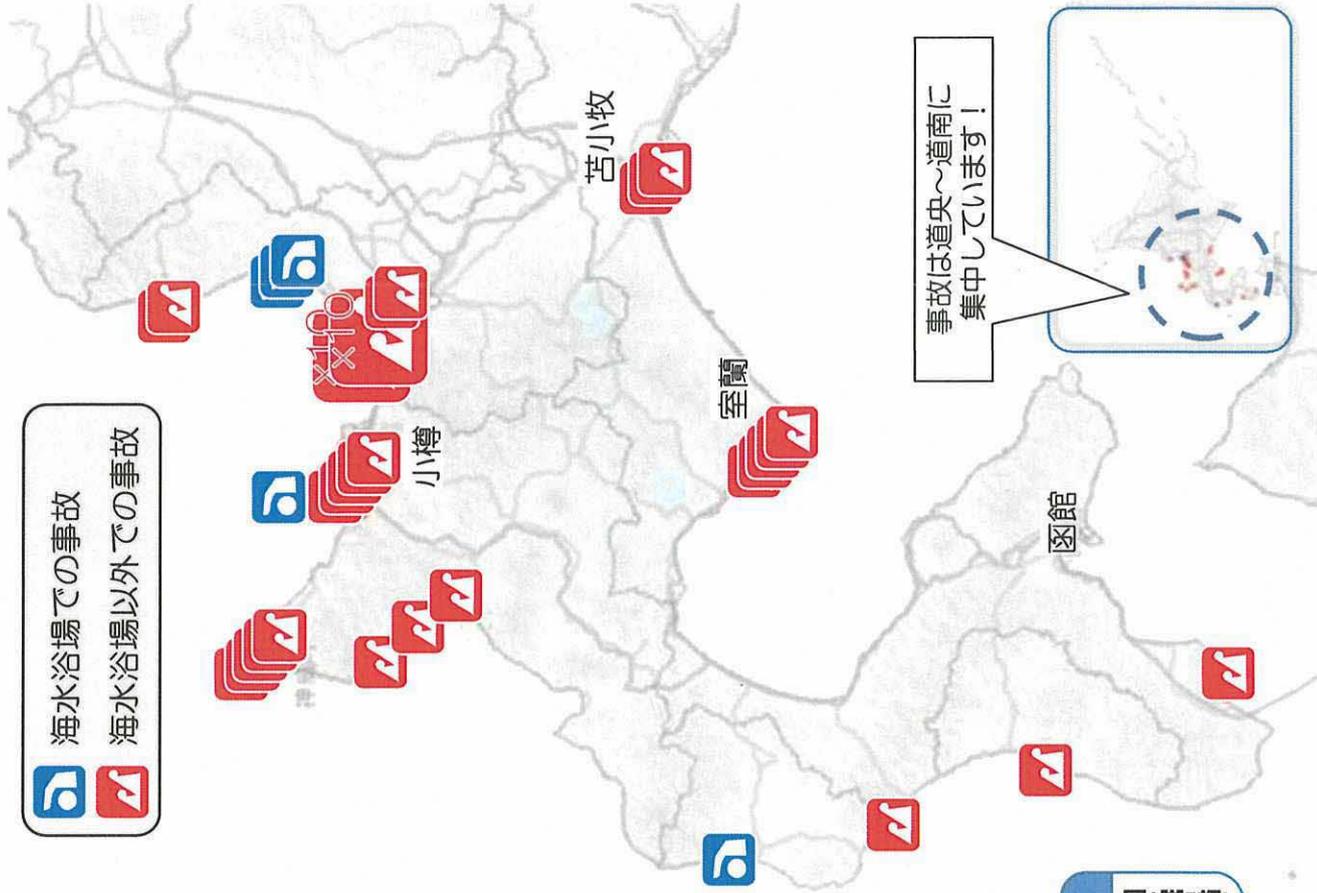
危機対策課・スポーツ振興課



### 海上保安庁・北海道

資料作成：第一管区海上保安本部交通部安全対策課

 海水浴場での事故  
 海水浴場以外での事故





ご担当者様

## 夏季における「遊泳事故ハザードマップ」等の送付について

これから夏季を迎えるにあたり、道内における遊泳中等の事故を防止するため、関係資料を送付させていただきます。

北海道の夏は短く、海水浴等海辺でのレジャー活動の期間もわずか1～2ヶ月程度ではありますが、その短期間に多くの児童、生徒が事故に遭遇しています。

※ 過去5年間に北海道で発生した遊泳中の事故等43人のうち、16人の方々が亡くなり、1名が行方不明となっています。

海の事故の多くは、海の性質を正しく理解し、決して無理をせず、海水浴場を利用するといった基本的な対応をとるだけで、その大半は防ぐことが可能です。

海上保安庁では、児童、生徒が犠牲となる不幸な事故を1件でも減らすべく、船艇・航空機によるパトロールの強化のほか、この度送付させていただきましたハザードマップ等による啓発活動を実施しておりますので、ご活用について、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【ご活用の一例】

- ・「ハザードマップ」と「啓発リーフレット」を両面印刷にて生徒へ配布。
- ・「ハザードマップ」と「保護者向け資料」を両面印刷にて児童へ配布。
- ・「ハザードマップ」を教室、廊下など校内に掲示。
- ・ホームルーム等にて「啓発リーフレット」を用いた指導。

※ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

(資料作成・送付元) 北海道小樽市港町5番2号

第一管区海上保安本部 交通部安全対策課

0134-27-0118 担当 武田